

## 令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立中島根小学校 校長 細川 靖雄

## 1 学校教育目標

- すすんで学ぶ子：自ら学ぶ力や判断力、自己責任を果たす態度や協力する態度を身につけた子  
 ○仲良く助け合う子：多様な考えを認め合い、他を思いやる心を身につけた子  
 ○じょうぶな子：運動に親しみ、心身を鍛え、健康で安全な生活を目指す子

## 2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- 【知識・技能】学校図書館・学級文庫を積極的に利用活用し幅広い知識を身に付けさせる。  
 【思考力・判断力・表現力】生活科、社会科、理科、総合的な学習の時間などの幅広い分野の学習で学校図書館を積極的に利用し、考え、発表する力を伸ばす。  
 【学びに向かう力・人間性】読みたいときに読める環境づくりをし、意欲を高めたたくさん本を読ませる。「哲学」や「歴史」「伝記」の読書を通して、生き方を学ぶ態度を養う。

## 3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 13,537 冊（蔵書基準冊数 7,960 冊）／蔵書率 170.1%（元年度末 171.1%）										
	② 新規購入図書 533 冊／廃棄図書 660 冊／増減冊数 127 冊										
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類	
蔵書構成割合	2.63%	1.25%	7.28%	6.25%	12.43%	5.08%	3.21%	6.81%	5.08%	49.98%	
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%	
利活用の状況	① 開館時間：9:00-15:45(図書支援員業務日)										
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 38.1 冊（前々年度末:36.9 冊）										
	③ 1か月に2冊以上読む児童 67.6%（前年度末：80.3%）										

## (令和5年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 12,379 冊（蔵書基準冊数 7,960 冊）／蔵書率 155.5%										
	② 新規購入図書 692 冊／廃棄図書 1,850 冊／増減冊数 1,158 冊減										
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類	
蔵書構成割合	3.0	1.5	7.7	7.0	12.0	5.5	3.3	7.3	5.4	47.3	
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%	
利活用の状況	①開館時間：9:00～15:45（前年度からの変更 なし）										
	②児童一人あたりの年間平均貸出冊数 49 冊（前年度末：41.6 冊）										
	③1か月に2冊以上読む児童 92.7%（前年度末：69.8%）										

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①読みやすい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。										
今年度の成果目標						達成基準					
① 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ② 学校図書館の利用の仕方について知る。学校図書館を使う授業を行い、本を手取る機会が増えるようにする。						① 読書旬間等を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。 ③ 全学級で学校図書館オリエンテーションを実施し、月4回以上読書等の授業を学校図書館で行う					
目標達成状況											
①読書旬間や中島根タイムを活用して、9割以上の児童が年間10冊以上の本を読むことができています。 ②各学級ともに月4回以上学校図書館で授業を行うことができた。今後は、探究活動での活用も取り入れていきたい。											

<b>第2学年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。</li> <li>② きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。</li> </ul>	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 昔話や生き物等に興味のある児童が、他の昔話や生き物等の本にも親しむ等、自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本についても読書する意欲を育てる。</li> <li>② 昔話の面白かったところを伝えたり、生き物等の本から分かったことをまとめたりすることができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 読書旬間等を利用して、年間一人あたり15冊以上の本を読む。</li> <li>② 各クラス月4回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う</li> </ul>
<b>目標達成状況</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 読書旬間や中島根タイムを活用し9割以上の児童が年間20冊以上の本を読むことができている。</li> <li>② 各クラス月4回以上学校図書館を利用し、国語科や生活科などの授業で探究活動ができた。</li> </ul>		
<b>第3学年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。</li> <li>②きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。</li> </ul>	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>① サッカーに興味のある児童が他のスポーツの本にも親しむ等、自分の興味のある本だけでなくそれに関連する本についても読む等幅広くたくさん読書する意欲を育てる。</li> <li>②授業で学校図書館を活用し、学校図書館の利用の仕方を守りながら読書をし、辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 読書旬間等を利用して、年間一人あたり20冊以上の本を読む。</li> <li>② 各クラス月4回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</li> </ul>
<b>目標達成状況</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 読書旬間や中島根タイムを活用して、8割以上に児童が、年間20冊以上の本を読むことができている。その一方で、自然や伝記といった本の貸し出しは少なく、偏りが見られる。</li> <li>② 各クラス月4回以上の読書や探究活動の授業を設定できている。社会科の学習や、SDGs等の調べ学習の時に、学校図書館は利用することができた。今後は、様々な活動、授業等で活用を図っていく。</li> </ul>		
<b>第4学年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。</li> <li>② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする</li> </ul>	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>①自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本も含めてたくさん読書することができる。</li> <li>②授業で学校図書館を活用し、学校図書館の利用の仕方を守りながら読書をし、辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 読書旬間等を利用して、年間一人あたり25冊以上の本を読む。</li> <li>②各クラス月4回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</li> </ul>
<b>目標達成状況</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>①毎週、図書時間を設けたことで全児童が、年間一人あたり25冊以上の本を読むことができている。</li> <li>②各クラス月3回集中的に学校図書館を活用できた。今後は、さまざまな教科で学校図書館を活用していくことができるよう計画を立てていきたい。</li> </ul>		
<b>第5学年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。</li> <li>② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し適切に活用することができるようにする。</li> </ul>	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、たくさん読書することができる。</li> <li>②授業で学校図書館を活用し、学校図書館の利用の仕方についてより良い方法について考え、複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>①年間一人あたり25冊以上の本を読む。</li> <li>②各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</li> </ul>
<b>目標達成状況</b>		

- ①物語だけでなく、様々なジャンルの本を紹介したことで、本の貸出冊数は増えた。しかし、個人の興味・関心の向く本を選ぶ傾向があり、適切な本を選べるようになっていない。また、8割の児童が25冊以上の本を読むことができている。
- ②毎週（月4回程度）、読書や探究活動を学校図書館で行った。また、一時期問題だったきまりを守る態度も身につけることができた。学習内容や探究活動にあわせて計画的に資料や情報を収集し適切に活用することができるように、学習活動を計画していく。

<b>第6学年</b>	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ②きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
①学校図書館や学級文庫を利用し、興味のある事柄について適切な本や新聞等を選び、たくさん読書をし、幅広い知識を身に付けさせると共に豊かな心情を養う。 ②理科・社会科・総合的な学習の時間といった授業で学校図書館を活用し、学校図書館の利用の仕方についてより良い方法について考え友達に伝える。複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明発表することができる。	① 年間一人あたり25冊以上の本を読む。哲学・伝記などを3冊以上読む。 ① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。

目標達成状況
①計画的に図書の時間を設定したことで、全児童が、年間一人当たり25冊以上の本を読むことができている。しかし哲学や伝記のジャンルについては、貸出冊数が少ないことから、国語の単元に合わせて、本を紹介する活動を取り入れることで、貸出冊数を増やしていく。 ②各クラス月4回読書活動ができた。しかし、クロームブックがあることで、本で調べる機会が減っている。調べ学習の際に、図書館の団体貸出を利用するなどして、図書を使った探究活動の機会を増やしていく。

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
<b>【蔵書・配架等に関すること】</b> ①書架整理、除籍選定を積極的に行い、読みたい本を選びやすい・見つけやすい書架にしていく。 ②新規購入図書を納品後1か月以内に配架するようにし、児童の読書活動に順次活かしていく。	①図書館支援員、図書ボランティア、図書委員会で連携し、古い本を適切に廃棄した。 ②迅速に新規購入図書の登録作業を進め、配架した。
<b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b> ①学校図書館オリエンテーションの実施や、季節ごとの掲示や行事、学習内容に即した特集コーナーの作成を依頼する。 ②図書館支援員と連携し、新規図書購入計画を作成する。 ③調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。	① 4月に学校図書館オリエンテーションやブックトークを全学級で実施、特設コーナー等を設け、読書環境を整えた。 ② 5月と9月の年2回、全職員で選書し、計画的な新規図書購入につなげ、調べる学習の本の充実を図るとともに、12月の学習発表会に向けて活用することができた。 ③ 調べる学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について司書教諭を通して、支援員への相談や情報交換を行い、学習資料を適切に準備することができた。
<b>【その他】</b> ・令和3年度からの読書通帳の活動や、昨年度のような児童と発案した読書意欲向上のための取り組みを続けていく。	① 子供達が読書通帳へ記載することで、読書歴を自分の宝物として手元に残るようにしている。

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

今年度は、中島根タイムで梅田図書館、中学生、図書ボランティア、先生方と連携して全学級の読み聞かせを実施した。全校で月1回の読み聞かせを定着させ、読書推進を図った。

9月に図書ボランティアを募集し、分類シール貼りや学校図書館内の装飾、蔵書の補修など様々な面で連携を図ることができた。図書ボランティアや学校図書館支援、図書委員会で、古くなった本や傷みのひどい本1850冊の廃棄作業をし、読書環境を整えた。

成果として、今年度は昨年度と比べ、児童数が17名減っているものの、本の貸出は、全校で2454冊増加し、1人あたり7冊増加した。1人あたり49冊の本を貸し出している。

課題として、図書館が別館の3階で教室から離れていること、外遊び推奨のため隔月の休み時間のみ図書館開館であり、児童が本に触れる時間が少ない実態がある。

そのため、学級のある階にもブックトラックを設置し、地域図書館からの団体図書や辞書や図鑑、事典を児童がすぐに手に取れるような工夫をしたり、毎月の休み時間に図書館開館をしたりし、改善を図る。また、月1読み聞かせだけでなく、朝読書で読書の習慣を身につけさせるようにする。

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

- ・季節や行事にちなんだコーナーや新しい本のコーナーが設置されていて、わかりやすい分類分けが大変良いと思いました。また壁面や本についての一言がポップに書いてあり、読みたい気持ちがそそられます。
- ・行事の装飾が明るく楽しい雰囲気にさせてくれて良いです。
- ・子供が読み聞かせの時間を楽しみにしているので、今後も続けてほしいです。（図書ボランティアより）